ランプについて

サンラメラ600W型(062)は、次の２つのランプでご使用の状態を表示しています。

１）電源スイッチのランプ

- 差込プラグがコンセントに差込まれていて、電源スイッチが「入」になっているときに点灯します。

※ 電気がサンラメラ600W型(062)に供給されていることを示しています。

２）パイロットランプ(緑)

- サンラメラ600W型(062)が正常に作動しているときに、点灯します。
- 転倒安全装置や過熱防止用サーモスタットが作動しますと消灯します。
- サンラメラを移動したり、振動を感知した場合、チラつく事があります。

※ このランプが消灯しているときは、セラミックパネルには通電されていません。

安全装置について

サンラメラ600W型(062)は、次の２種類の安全装置が装備されています。

１）転倒安全装置

- サンラメラ600W型(062)が転倒したときに、自動的に通電を遮断する装置です。
- 転倒したときには、電源スイッチのランプは点灯していますが、パイロットランプは消灯しています。
- 倒れたサンラメラ600W型(062)を起こすことにより、パイロットランプが点灯し通電を開始します。

２）過熱防止用サーモスタット

- 布やタオル、カーテンなどが本体に掛かった状態で使用しますと、本体が異常な高温となり、過熱防止の為に過熱防止用サーモスタットが作動します。
- 過熱防止用サーモスタットが作動している時には、電源スイッチのランプは点灯していますが、パイロットランプは消灯しています。その場合は電源スイッチを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜いて、すみやかに異常の原因を取り除いてください。
- 本体が十分冷えてから(約20分後)、本体裏側の上部のくぼみにあるボタンを「カチッ」と音がするまで押してください。これで過熱防止用サーモスタットが復帰し、元どおりご使用になれます。

※ 過熱防止用サーモスタットが作動するような使い方を、故意に繰り返さないでください。

⚠注意 周囲との距離について

ご使用の際は、壁や燃えやすいもの（家具、カーテン、寝具、プラスチック類等）から右図に示す距離以上の空間をあけて、極端に狭い場所では使用しないでください。

